

博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 老年看護学分野

科目コード:250009

高齢者ケアシステム論 Care System in Elderly

担当教員	北村言 松本勝 大橋史弥 長谷川陽子					
実務経験						
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習	
必修・選択	選択	時間数	30			
該当ディプロマポリシー	(1)	○	(2)	◎	(3)	○
Keywords	国外の高齢者ケアシステム、連携システム、地域支援、テクノロジー					
学習目的・目標	高齢者の身体・生活を多角的に捉えることができる。 高齢者の療養生活を支えるシステムやツールについて国内外の状況を理解する。 高齢者看護における課題の解決に向けた取り組みやシーズを理解する。					
授業計画・内容						
回	内容			授業方法	担当	
1-2	老年期の特徴と高齢者を取り巻く環境			講義・討議	北村言	
3-4	産学連携による新たな高齢者ケアの開発			講義・討議	松本勝	
5-6	高齢者の生活を支えるテクノロジー			講義・討議	松本勝	
7-8	高齢者看護におけるビッグデータの活用			講義・討議	北村言	
9-10	高齢者の栄養ケア			講義・討議	北村言 松本勝 長谷川陽子	
11-12	高齢者福祉制度			講義・討議	大橋史弥	
13-14	高齢者を支えるケアの実際(発表)			講義・討議	北村言 松本勝 大橋史弥	
15	高齢者ケアシステムの課題と今後の可能性			討議	北村言	
教科書						
参考図書等	適宜紹介する					
評価方法・基準	討議への参加(40%)、レポート(60%)					
関連科目	老年看護特論、老年看護演習Ⅰ(慢性期看護)、老年看護演習Ⅱ(認知症看護)					
教員から学生へのメッセージ	高齢者ケアに繋がりのある様々なシーズに目を向けてみましょう。					